

# 坂東地域アグリ通信



← 坂東地域農業改良普及センター HP  
へアクセス！

平成30年5月18日  
坂東地域農業改良普及センター 発行  
Tel : 0297-34-2134 Fax : 0297-34-3291

## さかい4Hクラブが第16回菜の花フェスティバルにおいて活動を行いました

4月21日（土），さかいリバーサイドパークで第16回さかい菜の花フェスティバルが開催されました。実行委員長は，さかい4Hクラブのクラブ員が務め，4Hクラブの活動として昨年10月から菜の花の栽培管理を行ってきました。



4Hクラブでは，菜の花商店街に出店し，レタスやカリフラワーなどの各自の自慢の野菜の販売を行いました。今年は好天に恵まれ，新鮮な野菜を目当てに多くの人々が訪れ，用意した野菜は完売しました。

また，当日は菜の花畑の中をクラブ員が運転する「トラクター遊覧」も行いました。菜の花は見頃を過ぎてしまっていたのですが，トラクターに揺られながら多くの家族連れが遊覧を楽しみました。



## 平成30年度「さしま茶ふれあい学習」を支援しました

5月8日（火），農業大学校園芸部において，茨城県茶生産者組合連合会坂東支部主催による，小学生向けのお茶の勉強会「さしま茶ふれあい学習」が開催されました。本会では，小学生が茶摘みなどの体験を通し，地域の特産品である「さしま茶」を知り，親しんでもらいたいという思いで，毎年このイベントを開催しています。今年は，坂東市内13校の小学4年生，473名が「さしま茶」について，歴史の勉強やお茶摘み体験，製造工程見学，お茶の試飲を通して学習しました。

坂東普及センターでは，農業大学校園芸部，坂東市役所と協力して，「お茶のはなし」としてお茶の種類や「さしま茶」について紙芝居で説明しました。



参加した小学生たちは熱心に話を聞き，茶の新芽である「1芯2葉」を不慣れながらも楽しそうに一生懸命摘み，お茶の試飲ではおかわりしておいしそうにお茶を飲んでいました。



# 農業には若さがある！

今回は坂東市の青木 和弘(あおき かずひろ)さんをご紹介します。青木さんは就農3年目で、トマト、サニーレタス、グリーンカール、キュウリ等、多品目を年間通して農協出荷しています。また、猿島4Hクラブに所属し、後継者として活躍されています。

## ○どうして就農しようと思ったのですか？

もともと実家が農家であり、将来は長男である自分が跡を継ぐのかなと考えていましたが、大学卒業後は一般企業に就職しました。しかし、やはり自分は農業が向いていると考え、会社をやめて就農しました。



## ○就農してからの心持ちはどうですか？

今は父が主に経営しているため、気楽にできています。また、野菜は自分が頑張った分だけその頑張りが品質の良さとして返ってくるので楽しいです。

## ○心がけていることは何ですか？

今後、跡を継ぐことを考えて、簡単な事であっても教わるのではなく、自分で色々試し、どうすればより良くなるのかを考えています。

## ○農業の魅力は何ですか？

行ったことに対して植物は正直に伝えてくれます。良くも悪くも自分の頑張り次第というところに農業の魅力を感じます。他にも、自分の育てた野菜などを通じて近所の方々と交流出来るなど、人と人との繋がりが持てることも魅力の一つです。

## ○これからの目標は何ですか？

今の生活も魅力的で良いと考えていますが、若いからこそその柔軟で新しい考えを持って効率よく働き、家族がより豊かに生活できるようにしたいと思っています。

## ○最後に一言お願いします。

きれいな良い職場をめざし、自分の作った野菜がおいしいなと思ってもらえるように頑張りたいと思います。

## 6月 土壌診断実施日のお知らせ



土づくり推進のため土壌診断を受け付けています。  
個人等の農家の方が対象です。

6月7日(木)

6月21日(木) を予定しております。

※実施日は変更になることがありますので、ご了承ください。  
また、結果のご連絡には数日かかる予定です。

## 編集後記

人生で初めて、インタビューに行きましたが、青木さんは私と共通点も多く、話し上手な方だったので、色々聞くことができました。ありがとうございました。

(庄司)